



交番の駅前移転はどうなっているか

新政会 舛井 文夫 議員

議員 交番の駅前移転は、村民からの要望や

交番、駐在所に加え、警察署の再編整備に取り組んでいるが、残念

副村長の考え方を伺います。

議会及び村政懇談会等で幾度なく質疑応答が

ながら東海駅前移転の計画は盛り込まれてお

副村長 水戸駅南の新しい交番は、駅前の再

繰り返されているが、

りません。駅周辺では、

開発に合わせて移転し

いもジイの杖が再三再

に、こういう手法で移

沿線地区でもまちづく

四被害を受けるなど、

転が出来るかなどを検

りの整備計画で位置づ

自転車盗難や傷害事

件等も発生しております。

けられて実現していま

す。これまでの経過と

今後の対応について伺

す。私のほうでも県警

います。

罪抑止のため交番機能

改めて確認した上で、

経済環境部長 議会でも

の強化や東海地区交番

内部で検討したいと思

も幾度となく質問要望

があり、県警本部にも

います。

要望してまいりました

に、関係機関との折衝

改めて確認した上で、

が、実現に至っており

ません。警察力のさら

改めて確認した上で、

なる強化を図るため、

議員 県から来ている

改めて確認した上で、

議員 県から来ている

議員 県から来ている

改めて確認した上で、

たびたび被害を受けているいもジイの右手と杖



中央公民館の建て替えは、文化センターや図書館などとの一体的構想で

日本共産党 大名美恵子 議員

議員 生涯学習セン

設計、工期、財源の見

科学的な事実を教える

ター構想は、大震災で

期間を要します。余震

重要なのは科学的

中央公民館建て替えに

が継続している状況や老

と、安全神話の間違

変更されました。中央

朽化が著しいことを勘

い、多様なエネルギー

公民館は大震災に耐え

案して、利用者の安全

の可能性、放射線の有

ましたが現在も多くの

を確保するために、第

害さなどの教育と考え

利用があり、余震が続

三者機関に耐震診断な

ます。

危険されます。新施設

どを実施する方向で検

ます。

完成までには数年は要

討していきます。

また、建て替えに際

することを考えれば、

してはあの地域が図書

自然環境や人々の生活

現在の施設の耐震診断

館や文化センター、小

に甚大な影響を及ぼし

と安全確保がまず急が

中学校、高校などがあ

極めて重要な教育だと

れます。

る文教地域という立地

認識しています。エネ

教育長 中央公民館

条件ですので、子ども

生なりに自分の考えが

は、大震災に耐えご指

から大人まで学べる生

提言できるような学習

摘のように現在も多く

涯学習の視点から改め

の場を設けていきたい

の村民が利用しており

て構想を練り直してい

と考えます。

ます。

こうと考えておりま

す。

新たな施設が完成す

るまでには構想、計画、

す。